

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 2月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第8号 2014年2月10日

2月例会 2月19日(水)午後7時～9時

受付(独楽研究会)は1201教室(一番奥の教室)で行います。インフォメーション(連絡事項)等を、最初に行いますので、受付後午後7時迄1201教室に待機してください。

市民遺産研究会(1201教室):

1. 終了報告書の仕上げと内容確認
2. 校外活動の検討:筑豊地区外の長崎街道をバスにてめぐる。
田代宿～嬉野宿間の佐賀地区を3月に検討。

3. 来期活動の内容

4. 研究課題及び小人員での研究方法

独楽研究会(1202教室):

1. 終了式報告書内容について
2. 27期活動について
3. 独楽研究会の募集方法
4. 学会発表について

昭和レトロ研究会(1203教室):

1. 26期のまとめ及び反省

地域づくりネットワーク福岡県協議会筑豊ブロック会議

1月16日、「石炭関連遺産を利用した地域づくり活動」をテーマに直方市で開催されました。昨年9月17日「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」(「九州・山口の近代化産業遺産群」)が政府推薦案件(1月17日、推薦書正式版をユネスコ世界遺産センターに提出することが閣議了解)になりました。このままでは石炭の大牟田や製鉄の北九州に隠れて、筑豊の石炭産業遺産が忘れ去られるのではないかとの危機感から生まれたテーマです。

直方石炭記念館にて、筑豊石炭鉱業組合直方会議所、練習坑道等(右写真)を見学しました。



今後、筑豊一体となった石炭産業関連遺産の発掘と発信の必要性を痛感しました。

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会 1月例会報告

市民遺産研究会長

白神 精一

長崎街道の研究班

- ・長崎街道の宿場(木屋瀬宿、飯塚宿、内野宿)と街道沿線の直方、小竹の地まで、統一した様式で修正する。地図を入れるとともに簡略図でイラスト的にわかりやすく表示。(宿場町)
- ・今期のまとめ(報告書の形式)は地図と説明文を基本に各地の内容を入れる。
- ・完成の報告は地図が多くなると思われるのでメモリーにて保存、班員に配布を考慮。

遠賀川の研究班

- ・12月は嘉麻市の鮭神社の鮭献祭(12/13)を調査。
- ・遠賀川流域の四季を通じて追ってきた祭り(植木や綱脇の神幸、一夜城、献鮭祭)、植物(彼岸花、コスモス、大楠)等をいかにまとめて仕上げるかを検討。

独楽研究会 1月例会報告

独楽研究会長

笹原 泰史

- ・研究のまとめ・・・独楽の回転数と回転時間の関係
- ・修了式の報告書のまとめについて
- ・学会発表について
- ・独楽のふらつきの後、起き上がりについて27期に詳しく研究
- ・学生さんの入会について
- ・学外活動について…1月26日 二瀬公民館独楽回し指導

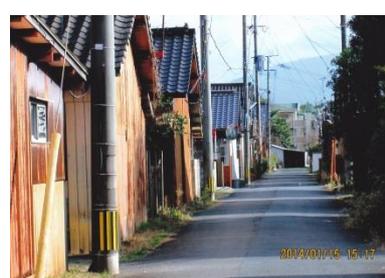


昭和レトロ研究会 1月例会報告

昭和レトロ研究会長

末田 明

- ・研修会(あをぎり見学)打ち合わせ
- ・来年度への取り組み、参加の可否



映画、ドラマの撮影風景

昭和レトロ研究会 末田 明

作品の大小はありますが、ロケ隊の人数は、映画で100名、テレビで50名の規模で、これに撮影シーンに合わせて、キャスト、エキストラが加わります。これだけ大人数の人達が一つの作品、一つのシーンに合わせて動いているわけです。

エキストラとしては、人数、年齢構成、男女比率に合わせて準備、それから時代設定、季節に応じた服装、持ち物(バック等)。特定のキャラクター、例えば医師、看護師、それに大きく時代が異なる場合は衣装として用意してあるので、ちょっとしたコスプレ気分が味わえる?かも。

ここで注意が必要なのは、ブランド物、キャラクター物、これらがハッキリわかる物はNGの可能性大。

今ではあたりまえの携帯電話、数年前まで見かけなかったスマートフォン、タブレット端末等、こういうちょっとしたこまかい事が画面にリアリティーを持たせ、良いものを作りだしていくのです。



これは筆者の経験なのですが、'90年代終わり、ある田舎の廃線まじかのJR駅。この駅名のプレートが錆で汚れるどころか、きれいにしていたので、これは無いだろうと、ガッカリした事があります。



評価の高い作品なので尚更です。

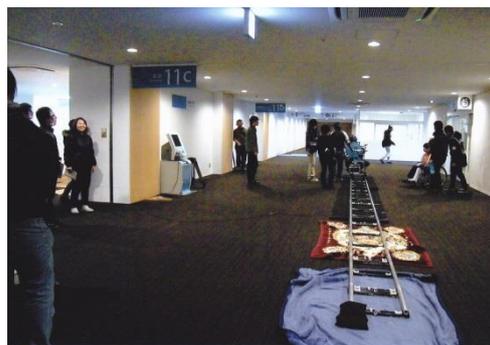
それから屋外ロケでは、天候、音。太陽の当たり具合、雲がかかれば、出るまで待機。時間がたち過ぎると、角度も変わってくるので大変なことも。

そして、音に関しては、遠くの車のクラクション、電車の音、サイレン等、色々な雑音が入って来て、使える場合は良いのですが、使えないことが多いので、これも

大変です。この様に完成した作品では、ほんの数秒、数分のシーンでも数時間を要します。

半日かけて作品内では1~2分なんてことはザラです。

この様に撮影は大変な時間と労力を要します。



情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください。

完全復元伊能図全国巡回フロア展 in 飯塚

完全復元伊能図をフロアに広げ、実際に地図の上を歩き、観て、触れることで伊能忠敬の偉業の一端と大いなるエネルギーを感得してはいかがでしょうか？

日時：平成26年2月14日(金)～16日(日)9時～17時(最終日は16時30分迄)

場所：近畿大学産業理工学部福岡キャンパス体育館

〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 電話：0948-22-5655

入場無料、駐車場有

同時開催：◇講演：渡辺一郎先生(伊能忠敬研究会名誉代表)

2月15日(土) 14:00～15:30 (伊能忠敬の生涯)

2月16日(日) 14:00～15:30 (私の伊能忠敬発見史)

◇境界と表題標記に関する無料相談会

主催：公益社団法人福岡県公益嘱託土地家屋調査士協会

共催：近畿大学産業理工学部

<http://www.chikuzemi.com/wp-content/uploads/2014/02/b061f73c5950710ad91c7c8331bf10c9.pdf>

いっづか雛の祭り特別公開初日麻生大浦荘「特別講演会」

日時：2月22日 13時～

◆「目黒雅叙園と飯塚を結んだ雛の祭り」

13時～ 人形研究家 瀬下 麻美子 氏

◆「官兵衛の通った道」

14時20分～ 文化財保護課長 嶋田 光一 氏

定員：先着100名

<http://www.chikuzemi.com/?m=20140222&cat=1>

発行：NPO法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第26期筑豊ゼミ

責任者：第26期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者：第26期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 小林 道男

住所：〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部気付 第26期筑豊ゼミ

連絡先：090-9485-5985 (菊川) 090-5746-4574 (小林)

e-mail：chair@chikuzemi.com (運営委員長)：sec@chikuzemi.com (事務局長)